

Title	質疑應答
Author(s)	
Citation	地球 (1926), 5(6): 577-578
Issue Date	1926-06-01
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2433/183106">http://hdl.handle.net/2433/183106</a>
Right	
Type	Departmental Bulletin Paper
Textversion	publisher

説明せよ

三、主要家畜の地理的分布につきて述べよ

四、アジア大陸中部の山系を圖示しこれを説明せよ

五、南アフリカ聯邦の政治的區劃を圖示し併せて其の政治並びに住民につきて述べよ

六、本邦の地圖を描き主要なる油田を記入しこれを説明せよ

七、左の諸項につきて知る所を記せ

(イ)メサ (Mesai)

(ロ)膠州堆

(ハ)鄭州

(ニ)ダヴァオ (Davao)

(ホ)ウィスバーデン (Wiesbaden)

右四時間

## 質疑應答

問 埃及の獨立はごうなりましたか、(大阪山木生)

答 一九二二年埃及が獨立を宣言して後政況好都合に進み一九二四年埃及第一回の總選舉の結果ワフド黨(ザグルール派)の勝に歸し同年一月ザグルール氏首相となり内閣を組織し着々獨立國としての名實充實に努力し、一九二四年夏英國労働黨内閣と交渉の爲ザグルール首相自ら外相帶同英京に渡り多大の抱負を以て所謂完備せる獨立國ならんことをしが事志と反しザグルールの提案は第一線より先方の問題とする所とならず、會議は何等具體的の議事に入らずして破裂し首相一行空

質疑應答

しく歸國の途に就けり、然るに彼の歸國後は國民一般彼の努力に同情すると同時に反英氣分濃厚となり或はスーダンの首府カルツーム士官學校内埃及學生の暴力的ストライキ或はカイロに於ける英國士官の暗殺となり、又ザグルール自身もカイロ停車場にて身分不詳の不逞の徒に狙撃せらるゝ等政界の前途混沌として測り知るべからず、何等か事件を起さずんば止まざる大勢となれり、其間各所に於て埃及、スーダンの完全なる獨立を標語し盛に示威運動行はれ同年十一月十九日に至り時のスーダン總督たりし英人スタック、パシヤのカイロに於ける暗殺事件を惹起するや英國側は思ふ盡にはまれりとなし直に陸戰隊を上陸せしめて亞港税關を占領せしめ、スーダンに關する限りは英國の意のまゝになることとなれり、本事件は英國側に在りて又なき事件解決の時を與へられしものにて埃及は之が爲獨立宣言以來の努力を水泡に歸したり。ザグルール内閣之が爲めに倒潰し英國の意をむかへる爲めの現ズイワール内閣成立するや選舉法を制定して新議會を召集せんとするもザグルール派の反對ありて之を行ふことを得ず一九二六年再び舊選舉法によりて總選舉をなす由なれば再びザグルール派の勝利に歸すべき筈なり、かくていつかは獨立せんとの希望は永久に残るべし。

問 日本の在外領事館の所在地を承りたし(愛知生)

答 總領事館及分館所在地左の如し、  
ロンドン、漢堡、蒲鹽、ハルビン、吉林、間島、百草溝、局子街、頭道溝、琿春、奉天、通化、新民府、天津、濟南、坊

子出張所、博山出張所、張店出張所、青島、上海、漢口、成都、福州、廣東、香港、新嘉坡、マニラ、グヱアオ、バタヴィア、カルカッタ、シドニー、ホノルル、桑港、紐育、オタワ、サンパウロ、サントス出張所、リベロンプレード、メキシコ、マサトラン出張所、アレキサンドロフスク、ハモロフスク、アレキサンドリア。

## 領事館及分館所在地

リヴァプール、里昂、馬耳塞、ミラノ、アンヅェルス、ストツクホルム、ペトロパウロフスク、滿洲里、チ、ハル、黒河出張所、長春、農安、安東、鐵嶺、撫鹿、

## 商務書記官所在地

上海、ロンドン、紐育、ブエノスアイレス、海龍、鄭家屯、遼陽、牛莊、赤峯（領事館事務代理）、張家口、芝罘、杭州、蘇州、南京、蕪湖、九江、宜昌、沙市、長沙、重慶、厦門、汕頭、雲南、海防、蘭貢、西貢、スラバヤ、バンコック、ボンベイ、コロンボ、ポートサイド、ケープタウン、ロスアンゼルス、ポートランド、シアトル、シカゴ、ニューヨークレア、バンクバー、パナマ、里馬、リオデジャネイロ、パウルー、ブエノスアイレス、ブラゴウエスチンスク、カテツサ

## 問 赤峰と打箭爐

答 是は高等學校入學の地理科の問題である御答するよりも素破抜をしよう、第一班の問題の中でアンゴラ Angola が出たが、これをアンゴラ Angola と間違へた答があつた、これは餘程よい方、アンドラと間違へたと可なり多かつた、

赤峰といふ題については熱河特別區域の中央にあつて洮南線の通る豫定地であることを教へられて其際に熱河の避暑山莊のある所と同じに記したものが多かつたのは氣の毒であつた、熱河は承德府で、赤峰とはちがう、尤も振つたのは赤峰とはヒマラヤ山脈中の高峰だとか、火山の名だとか記して日光反映シテ幾多ノ美色ヲナスコレヲ赤峯ト云フ

と答へたものだ。ポートサイドをスエズ運河の上端にありと記したものと及スエズ運河の西端にありと記したものが可なり多かつた、地圖を教へない所の中等教育の誤りであることと信する、第二班の方では打箭爐が川邊特別區域にあることを知らないで、單に支那にありと答へた連中が多かつたが勿論自紙が多かつた、中に、は諸葛武侯が昔この地方を征服して、にて箭を打つたからこの名が出来た、今は康定縣といつて川邊道の治所であることと記した答があつた、辭源といふ支那の字引に詳しく記してあるのを讀んで覺えてゐたのだ。地理の好きな中學生の中には稀に簡様な生徒のあることを注意しておきたい。概して高校入學試験の地理の答案は其中學校の地理科の先生の教へ方を反映するが、近畿は一般に能く勉強してゐるものが多いと思つた。(藤田)

